

緊急通報装置の新しいサービスが始まります

1人暮らしの高齢者のかたに向けて、緊急時や心身に不安を感じたときに通報・相談ができるサービスを新しく導入しました。現在「あんしん電話」を利用しているかたには、順次切り替えのご案内を送付します。

対象者 市内に住民票がある満65歳以上の1人暮らしのかた（または1人暮らしに準ずる世帯に属するかた）
費用 月額340円。生活保護受給者と住民税非課税世帯(毎年度判定)のかたは無料

種類	内容
通報サービス	ボタン一つでコールセンターへつながり、必要であればすぐに救急車を手配します。
相談サービス	心身に不安があるときに24時間365日、健康相談を介護や看護の資格を持つかたに相談することができます。
開閉センサー (ライフリズム監視)	生活活動感知器を設置し、自宅内で24時間動きが感知されない場合には、自動で通報、安否確認を行います。
非常ペンダント	家の中にいる際に、携帯型の軽量ペンダントのボタンを押すことで、すぐに通報することができます。
駆けつけサービス	緊急時に通報があった際に、必要に応じてガードマンが駆け付けます(自宅の鍵を預けることも可能)。
熱中症・災害対策	室温が高くなり、熱中症指数が変化した際に音声で注意を促します。また、緊急速報を受信し、災害時には音声で利用者に伝えます。

※サービスの詳細は、お問い合わせください

問い合わせ先 / 市役所長寿課長寿支援係 ☎76-8143



まちの話題をお届けします おわりあさひ フォトレポート

1/29
日

第37回 市民ジョギング大会

3年ぶりの開催となる今年は、子どもからシニアまで約700人が参加。スタートと同時に駆け出す子どもや、仲良く手をつないで走る親子の姿などが見られ、参加者は笑顔でコースを駆け抜けていました。



1/31
火

農政講座「1日でできるみそ作り」



宮浦公民館で毎年好評のみそ作り講座が開催され、抽選で当たった20人が参加しました。仕込みを行ったみそが出来上がるのは約10カ月後。出来上がりの味を想像しながら、みそ作りを楽しむ様子が見られました。